

景観チェックシート(開発行為)

件名： 記入者：

場所：

事項	基準	各景観で特に配慮が望まれるもの				チェック欄	具体的な取り組みや工夫した点
		自然系景観	歴史系景観	都市系景観	心象系景観		

第1 基本的事項

1 地域の特性への配慮	・地域の特性を考慮し、その地域の基調となる景観と調和させること。	○	○	○	○		
2 既存施策への配慮	・届出対象行為を行う土地について、景観法（平成16年法律第110号）、自然公園法（昭和32年法律第161号）、都市計画法（昭和43年法律第100号）等に基づく施策又は県若しくは市が定める景観形成に関する条例、要綱等に基づく施策がある場合は、それらの施策との整合性に配慮すること。	○	○	○	○		
3 視点と視対象の関係性への配慮	・見る位置（視点場）と見られる対象（視対象）との関係を考慮した景観形成に努めること。	○	○	○	○		

取り組みのなかで特筆すべき点：

事 項	基 準	配 慮 事 項	各景観で特に配慮が望まれるもの				チ ェ ッ ク 欄	具体的な取 り組みや工 夫した点
			自 然 系 景 観	歴 史 系 景 観	都 市 系 景 観	心 象 系 景 観		
<b>第4 開発行為</b>								
1 土地の形 状及び緑化	(1) のり面や擁 壁に対する配慮 擁壁の全面やの り面は、自然石 の使用や自然石 調など、仕上げ の工夫により緑 と調和した表情 づくりに努める こと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>擁壁の前面やのり面は、自然石の使用や自然石調など石の使用など工夫しているか。</li> <li>住宅地に隣接した場所などでは、緑化とともに花木等による積極的な修景を行うよう配慮しているか。</li> </ul>	○	○	○	○		
	(2) 敷地分割の適 正化への配慮 土地の不整形な 分割又は細分化 は避けること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の計画段階から、適正な敷地規模、整形な敷地形状を確保するよう配慮しているか。</li> </ul>	○	○	○	○		
2 その他	(1) 自然の活用と 保全への配慮 優れた景観を形 成する樹木等有 る場合は、その 保全及び活用 を図ること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>行為地内の優れた自然を積極的に保全し、活用するよう配慮しているか。</li> </ul>	○			○		
<b>取り組みのなかで特筆すべき点：</b>								